



「幸せ」と思える人生を過ごしたいなら、何事にも積極的になることです。人の大半は、消極的になりがちで、自分は積極的な人間だと言い切る人は少数派のようです。なぜかと言うと、積極的であるということは行動しなければならないから。行動するということは苦しいことや面倒なことをやらなければならない。一方、消極的であるということは、出来る限り行動しない。動かないのだから楽である。だから楽な方に、人は誘導されてしまうのでしょうか。

しかし、動かないということは、楽でありましょうが、楽しくはないのです。ここが肝心なのです。消極的は楽だけれど、楽しくない。積極的は苦しいけれど楽しいのです。では積極的になるにはどうしたらよいかと言いますと、「頑張る、挑戦したい、上手になりたい」など、積極的な言葉を発することです。当然、「無理、面倒くさい、できない」などの消極的な言葉は使わないようにする。ところが、この消極的な言葉、授業中よく耳にするんですよ。文章題で絵を描くように指示すると、「面倒くさい」。問題を解くのに一分も考えないで「無理」とすぐにあきらめてしまう。

そこで、今年は、最初の授業にて一年の抱負をみんなに書いてもらい、教室の前面に貼りだしました。さすがに抱負には積極的な言葉しか書かないものですよ。

今年一年をかけて、みんなに、消極的な言葉を言わないように習慣づけられればと思っています。

習慣は、第二の天性であります。

追伸 私立中学入試対策の冬の特訓中、全教科の問題を半分もやらずに終えていた生徒がいました。とにかく最後までやりきるように指導したところ、次回からは最後までやるようになり、点数も教科によっては一番良い点数になったこともありました。そして本番の入試でも合格を手にしてくれたのですが、その喜びは消極的から積極的に変わったから得られたものだと思います。みんな、本当に良く頑張りました。

それでは、合格者を発表いたします。

今年の塾長の抱負
実は私も消極的な性格
なのかもしれません。

鈴鹿中学	伊東 未紗	竹内 瑠々華	二村 悠太
------	-------	--------	-------

論語書道コンクール

子曰わく、君子にして不仁なる者有らん未だ小人にして仁なる者有らざるなり 中一 廣森みり	子曰わく 巧言令色 鮮やかな仁 中一 堤沙知	子曰わく 徳は孤ならず 必ず隣有り 中一 岩間秀斗	子曰わく、 学びて思わざれば 則ち同く思いて学 ばされば則ち殆し 中一 豊田れもん	子曰わく、 苟くも仁に志せば、 悪しきこと無し。 二年 豊田琴葉	子曰わく、徳は 孤ならず、必ず 隣有り。 二年 山中智世	心は積極的に 消極的な言葉は 言わない 塾長
--	---------------------------------	------------------------------------	---	---	---------------------------------------	---------------------------------



連絡事項

2月12日(月)は振替休日ですが、全クラス通常通り授業を行います。

○英語検定 二次試験○ 検定日 2月25日(日)

各自、しっかり勉強してから検定に臨むこと。
検定時間に注意してください。

●漢字検定● 検定日 2018年2月4日(日)

2級 10時～、準2・8・9・10級 11時50分～、3・5・7級 13時40分～、4・6級 15時半～